

## 実施計画(令和2年度～令和4年度)事業一覧(節毎)

### 6節 保健福祉(村民だれもが健康に暮らせる村)

	基本施策 番号	実施施策 番号	事業名
1	①	②	コミュニティ助成事業
2	①	②	自治会活動活性化補助事業
3	①	③	合併処理浄化槽設置整備事業
4	③	②	環境配慮型による緑化木保全対策事業
5	⑥	①	ごみ処理施設広域化事業
6	⑥	②	家庭ごみ収集運搬委託料
7	⑥	②	指定ごみ袋(有料化)による減量化事業
8	⑥	③	不法投棄対策事業

## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

事業名		コミュニティ助成事業					事業区分		継続事業				
前年度事業費	2,500	千円	令和2年度 事業費	2,500	千円	対前年増減額	0	千円	実施計画総事業費 (令和2～4年度)		7,500	千円	
事業概要			第四次総合計画位置付け						担当課				
(財)自治総合センターが実施するコミュニティに対する助成事業であり、村内自治会が、自らの手で地域づくりを行い、活性化を図ることによりよい地域社会を形成することを目的とする。			施策の大綱		6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)				企画課				
			基本施策		① 住環境・コミュニティの向上				担当係	振興開発係			
			実施施策		② 地域コミュニティの育成支援				担当名	比嘉秀哉			
			その他関係施策						内線番号	303			
			事業期間		平成	31	年	～	令和	3	年	積算資料	無
事業を実施する必要性と現状の課題						事業実施効果							
自治会がまつりや伝統文化の継承、清掃活動をする為に必要な備品等を整備し、自治会が抱える問題について自らが考え、解決策を見出し、自治会の活性化を図っていく必要がある。						自治会がコミュニティ活動を計画的に行うことで地域の連帯感が強くなり、元気で活力のある地域づくりに繋がる。							
令和2年度			令和3年度			令和4年度							
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容					
補助金	2,500	備品整備	補助金	2,500	備品整備	補助金	2,500	備品整備					
合計			合計			合計							
2,500			2,500			2,500							
財源内訳				財源内訳				財源内訳					
国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%	国庫補助金名		千円	%		
県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%	県補助金名		千円	%		
地方債		千円	%	地方債		千円	%	地方債		千円	%		
その他( )	自治総合センター	2,500	千円	100	%	その他( )	自治総合センター	2,500	千円	100	%		
一般財源		千円	%	一般財源		千円	%	一般財源		千円	%		
令和2年度目標 (KPI等)				令和2年度との 相違点				令和3年度との 相違点					
地域活性化に繋がるための コミュニティ活動を行っていただく。 自治会への助成 1件				同事業の制度内容を分かり易く説明し、自治会が 積極的に活用するよう促す。				同事業の制度内容を分かり易く説明し、自治会が 積極的に活用するよう促す。					
今後の展開				目標				目標					
公募制のため、同事業の周知を行っていく。				同事業の制度内容を分かり易く説明し、各自治会 がスムーズに申請できるようサポートする。				同事業の制度内容を分かり易く説明し、各自治会 がスムーズに申請できるようサポートする。					

## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

<b>事業名</b>	<b>自治会活動活性化補助事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
<b>前年度事業費</b>	3,500	千円	<b>令和2年度事業費</b>	3,500	千円	<b>実施計画総事業費（令和2～4年度）</b>	10,500 千円
				<b>対前年増減額</b>	0	千円	

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>				
各自治会が自らアイデアを出し合い、自治会活動に必要な備品を整備したり、地域の活性化に繋がるようなイベント等を開催するための必要経費を補助する。	<b>施策の大綱</b>	6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)					企画課			
	<b>基本施策</b>	① 住環境・コミュニティの向上					担当係	振興開発係		
	<b>実施施策</b>	② 地域コミュニティの育成支援					担当名	比嘉秀哉		
	<b>その他関係施策</b>						内線番号	303		
	<b>事業期間</b>	平成	31	年	～	令和	3	年	<b>積算資料</b>	無

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
自治会がまつりや伝統文化の継承、清掃活動をする為に必要な備品等を整備し、自治会が抱える問題について自らが考え、解決策を見出し、自治会の活性化を図っていく必要がある。イベントを企画しても備品等が不十分なため、プログラムを縮小したり、イベント自体の実施を断念するケースがあるなど、活性化の機会喪失が生じている。	自治会がコミュニティ活動を計画的に行うことで地域の連帯感が強くなるとともに、自らが企画したイベントを実施し成功させることで、次年度以降も事業を継続させるという意欲が増し、元気で活力のある地域づくりに繋がる。

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	3,500	イベント実施等	補助金	3,500	イベント実施等	補助金	3,500	イベント実施等
合計	3,500		合計	3,500		合計	3,500	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
一般財源	3,500	千円	100%	一般財源	3,500	千円	100%	一般財源	3,500	千円	100%

<b>令和2年度目標（KPI等）</b>	地域活性化に繋がるためのコミュニティ活動を行っていただく。自治会への補助50万円×7件	<b>令和2年度との相違点</b>	事業検証を基に課題の改善を図る。
<b>今後の展開</b>	3年で21自治会が事業実施できるよう措置する。	<b>目標</b>	コミュニティ活動の活性化を検証。
		<b>令和3年度との相違点</b>	事業検証を基に課題の改善を図る。
		<b>目標</b>	コミュニティ活動の活性化を検証。

## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

<b>事業名</b>	<b>合併処理浄化槽設置整備事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
<b>前年度事業費</b>	3,998	千円	<b>令和2年度事業費</b>	3,998	千円	<b>実施計画総事業費（令和2～4年度）</b>	11,994 千円
				<b>対前年増減額</b>	0	千円	

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>				
生活雑排水による河川等公共水域の水質汚濁防止を目的として、合併処理浄化槽の新設及び単独浄化槽等からの切替に対する補助金制度。公共下水道整備計画区域外及び下水道整備計画区域内であっても7年以内に下水道接続が見込まれない地域における合併浄化槽設置に対して補助金を交付する。	<b>施策の大綱</b>	6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)					住民生活課			
	<b>基本施策</b>	① 住環境・コミュニティの向上					担当係	生活環境係		
	<b>実施施策</b>	③ 雨水、生活排水処理対策の推進					担当名	新垣忍		
	<b>その他関係施策</b>						内線番号	221		
	<b>事業期間</b>	平成	31	年	～	令和	3	年	<b>積算資料</b>	有

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
水環境の保全を目的として、合併処理浄化槽設置に係る費用負担の軽減を図る。課題として、合併処理浄化槽設置後の適正管理（清掃・点検の義務）の必要性を周知する必要がある。	合併処理浄化槽の普及により、河川や海水域、用排水路等の汚濁を防止し、環境負荷を軽減することで生活環境の保全及び循環型社会形成が推進される。

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
合併処理浄化槽補助金	3998	5人槽：5基 7人槽：3基 10人槽：2基	合併処理浄化槽補助金	3998	5人槽：5基 7人槽：3基 10人槽：2基	合併処理浄化槽補助金	3998	5人槽：5基 7人槽：3基 10人槽：2基
合計	3,998		合計	3,998		合計	3,998	

財源内訳				財源内訳				財源内訳									
国庫補助金名	循環型社会形成推進交付金	1,999	千円	50	%	国庫補助金名	循環型社会形成推進交付金	1,999	千円	50	%	国庫補助金名	循環型社会形成推進交付金	1,999	千円	50	%
県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%	県補助金名			千円		%
地方債			千円		%	地方債			千円		%	地方債			千円		%
その他( )			千円		%	その他( )			千円		%	その他( )			千円		%
一般財源		1,999	千円	50	%	一般財源		1,999	千円	50	%	一般財源		1,999	千円	50	%

<b>令和2年度目標（KPI等）</b>	合併処理浄化槽の普及 5人槽：5基 7人槽：3基 10人槽：2基	<b>令和2年度との相違点</b>	引き続き合併浄化槽の普及及び設置後の適正管理の周知を図る。	<b>令和3年度との相違点</b>	引き続き合併浄化槽の普及及び設置後の適正管理の周知を図る。
<b>今後の展開</b>	単独浄化槽からの切替を重点に周知をはかる。	<b>目標</b>	5人槽：5基、7人槽：3基、 10人槽：2基	<b>目標</b>	5人槽：5基、7人槽：3基、 10人槽：2基

## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

<b>事業名</b>		<b>環境配慮型による緑化木保全対策事業</b>						<b>事業区分</b>		<b>継続事業</b>				
<b>前年度事業費</b>	406	千円	<b>令和2年度事業費</b>	550	千円	<b>対前年増減額</b>	144	千円	<b>実施計画総事業費（令和2～4年度）</b>		1,650	千円		
<b>事業概要</b>			<b>第四次総合計画位置付け</b>						<b>担当課</b>					
島ヤサイの産地力強化を推進するため、安定生産技術の現地実証とその効果の確認による生産農家への栽培指導、技術の普及活動等を実施する。			<b>施策の大綱</b>		6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)						<b>産業振興課</b>			
			<b>基本施策</b>		③ 景観の形成						<b>担当係</b>	農政係		
			<b>実施施策</b>		② 歴史的環境を生かした景観形成						<b>担当名</b>	平敷 翼		
			<b>その他関係施策</b>								<b>内線番号</b>	313		
			<b>事業期間</b>		平成	7	年	～	令和	年	<b>積算資料</b>	有		
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>						<b>事業実施効果</b>								
デイゴヒメコバチは若いデイゴの葉や茎に卵を産卵を行う。多数のデイゴヒメコバチに寄生された寄主は葉や枝の成長が遅くなり枯死に至る。その対策として、薬剤の樹幹注入を行いデイゴの樹木を保護し沖繩らしい景観を形成する。すでに被害にあい、立ち枯れしているデイゴの伐倒処分等が課題である。						本事業で行っているデイゴについては、台風被害にあい倒木した樹木以外は順調に生育している。								
<b>令和2年度</b>			<b>令和3年度</b>			<b>令和4年度</b>								
<b>予算項目</b>	<b>事業費(千円)</b>	<b>内容</b>	<b>予算項目</b>	<b>事業費(千円)</b>	<b>内容</b>	<b>予算項目</b>	<b>事業費(千円)</b>	<b>内容</b>						
委託料	550	デイゴヒメコバチ防除	委託料	550	デイゴヒメコバチ防除	委託料	550	デイゴヒメコバチ防除						
<b>合計</b>			<b>合計</b>			<b>合計</b>								
550			550			550								
<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>				<b>財源内訳</b>						
<b>国庫補助金名</b>		千円	%	<b>国庫補助金名</b>		千円	%	<b>国庫補助金名</b>		千円	%			
<b>県補助金名</b>	環境配慮型による緑化対策事業	495	千円 90	%	<b>県補助金名</b>	環境配慮型による緑化対策事業	495	千円 90	%	<b>県補助金名</b>	環境配慮型による緑化対策事業	495	千円 90	%
<b>地方債</b>		千円	%	<b>地方債</b>		千円	%	<b>地方債</b>		千円	%			
その他( )		千円	%	その他( )		千円	%	その他( )		千円	%			
<b>一般財源</b>		55	千円 10	%	<b>一般財源</b>		55	千円 10	%	<b>一般財源</b>		55	千円 10	%
<b>令和2年度目標(KPI等)</b>	デイゴヒメコバチからデイゴ木を保護し、立ち枯れを防止する。 保護対象デイゴ本数 22本			<b>前年度との相違点</b>	継続的なデイゴの保護			<b>前年度との相違点</b>	継続的なデイゴの保護					
<b>今後の展開</b>	継続的なデイゴの保護及び立ち枯れしたデイゴの処分検討			<b>目標</b>	デイゴを保護し、立ち枯れを防止する。			<b>目標</b>	デイゴを保護し、立ち枯れを防止する。					





## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

<b>事業名</b>	<b>指定ごみ袋（有料化）による減量化事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
<b>前年度事業費</b>	17,195	千円	<b>令和2年度事業費</b>	17,195	千円	<b>実施計画総事業費（令和2～4年度）</b>	51,585 千円
				<b>対前年増減額</b>	0	千円	

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>				
指定ごみ袋によるごみの有料化によりごみの排出量の抑制による減量化やごみや環境に対する住民の意識改革が期待できる。併せて分別等の徹底により再資源化を促進する。	<b>施策の大綱</b>		6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)			住民生活課				
	<b>基本施策</b>	⑥ ごみ減量とリサイクルの推進					<b>担当係</b>	生活環境係		
	<b>実施施策</b>	② ごみ対策及び減量化の推進					<b>担当名</b>	新垣忍		
	<b>その他関係施策</b>							<b>内線番号</b>	221	
<b>事業期間</b>		令和	2	年	～	令和	4	年	<b>積算資料</b>	有

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
家庭から排出されるごみについて、種類別有料ごみ袋による収集を行い、分別の徹底による再資源化及びごみ減量化を促進するとともに、適正処理を行うことで環境負荷を軽減し持続可能な循環型社会の形成を推進する。	種類別指定ごみ袋による有料収集を行い、家庭ごみ分別の徹底による住民1人あたりのごみ排出量の減量化・再資源化・適正処理が期待される。 H29家庭ごみ（資源ごみ除く） 3,958,590kg/20,791人=190kg/人 H30家庭ごみ（ " " ）

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
指定ごみ袋購入費	11,775	指定ごみ袋印刷製造	指定ごみ袋購入費	11,775	指定ごみ袋印刷製造	指定ごみ袋購入費	11,775	指定ごみ袋印刷製造
販売処理事務委託料	5,420	販売処理事務委託料	販売処理事務委託料	5,420	販売処理事務委託料	販売処理事務委託料	5,420	販売処理事務委託料
<b>合計</b>	<b>17,195</b>		<b>合計</b>	<b>17,195</b>		<b>合計</b>	<b>17,195</b>	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他( )				その他( )				その他( )			
<b>一般財源</b>	<b>17,195</b>	<b>100</b>	<b>%</b>	<b>一般財源</b>	<b>17,195</b>	<b>100</b>	<b>%</b>	<b>一般財源</b>	<b>17,195</b>	<b>100</b>	<b>%</b>

<b>令和2年度目標（KPI等）</b>	浦添市・中城村・北中城村地域計画（新ごみ処理施設）に基づき、1人あたり排出量を前年比-0.6%で推移する。 ごみ排出量/人 前年比：-0.6%	<b>令和2年度との相違点</b>	1人あたりのごみ排出量が減少した場合でも人口増加等を加味し、ごみ袋の使用量に大きな変化はないと予想し現状維持とした。	<b>令和3年度との相違点</b>	1人あたりのごみ排出量が減少した場合でも人口増加等を加味し、ごみ袋の使用量に大きな変化はないと予想し現状維持とした。
<b>今後の展開</b>	ごみの分別徹底、減量化、再資源化に対する意識の高揚を図る。	<b>目標</b>	ごみ処理広域化、新ごみ処理施設の稼働を見据え、分別・収集区域・手数料等の見直しを検討する。	<b>目標</b>	ごみ処理広域化、新ごみ処理施設の稼働を見据え、分別・収集区域・手数料等の見直しを検討する。

## 実施計画書（令和2年度～令和4年度）

<b>事業名</b>	<b>不法投棄対策事業</b>					<b>事業区分</b>	継続事業
<b>前年度事業費</b>	5,829	千円	<b>令和2年度事業費</b>	6,286	千円	<b>実施計画総事業費（令和2～4年度）</b>	18,778 千円
				<b>対前年増減額</b>	457	千円	

<b>事業概要</b>	<b>第四次総合計画位置付け</b>					<b>担当課</b>				
監視パトロールや監視カメラ、看板を設置し不法投棄の未然防止の対策を図る。不法投棄の早期発見・対応を行い適正処理を行い景観及び生活環境の保全を図る。	<b>施策の大綱</b>		6節 生活環境(豊かな自然と住環境が共生する村)			住民生活課				
	<b>基本施策</b>	⑥ ごみ減量とリサイクルの推進					担当係	生活環境係		
	<b>実施施策</b>	③ 廃棄物の不法投棄に対する監視の強化					担当名	新垣忍		
	<b>その他関係施策</b>					内線番号	221			
<b>事業期間</b>		令和	2	年	～	令和	4	年	<b>積算資料</b>	無

<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>	<b>事業実施効果</b>
不法投棄は、廃棄物の不適正処理による環境汚染、景観の悪化を招き、土地の適正利用の妨げとなるなど生活環境への悪影響が大きい。村内においては、大規模な産業廃棄物の不法投棄は減少傾向にあるが、村外から持ち込まれたと思われる家庭系ごみ、家電の不法投棄があとをたない。	不法投棄の監視及び広報等による「不法投棄は犯罪である」意識啓発とともに、不法投棄の早期発見・収集・適正処理を行うことで生活環境及び景観の保全を図る。 H29不法投棄 18t（海岸ごみ除く）廃家電93台 H30不法投棄

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
人件費	1,665	一般非常勤	人件費	1,665	一般非常勤	人件費	1,665	一般非常勤
消耗品費	100	看板等	消耗品費	100	看板等	消耗品費	100	看板等
燃料費	156	軽トラ燃料	燃料費	156	軽トラ燃料	燃料費	156	軽トラ燃料
修繕費	120	軽トラ修繕(車検等)	修繕費	40	軽トラ修繕	修繕費	120	軽トラ修繕(車検等)
手数料	2,000	不法投棄処理手数料	手数料	2,000	不法投棄処理手数料	手数料	2,000	不法投棄処理手数料
車両リース料	245	軽トラリース	車両リース料	245	軽トラリース	車両リース料	245	軽トラリース
重機借上料	2,000	不法投棄収集運搬	重機借上料	2,000	不法投棄収集運搬	重機借上料	2,000	不法投棄収集運搬
<b>合計</b>	<b>6,286</b>		<b>合計</b>	<b>6,206</b>		<b>合計</b>	<b>6,286</b>	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%		国庫補助金名	千円	%	
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債				地方債				地方債			
その他( )				その他( )				その他( )			
<b>一般財源</b>	<b>6,286</b>	<b>100</b>	<b>%</b>	<b>一般財源</b>	<b>6,206</b>	<b>100</b>	<b>%</b>	<b>一般財源</b>	<b>6,286</b>	<b>100</b>	<b>%</b>

<b>令和2年度目標(KPI等)</b>	監視カメラの設置箇所について検証し抑止効果の高い箇所への効果的なカメラ設置を行う。	<b>令和2年度との相違点</b>	設置場所を検証し抑止効果の高い場所への設置を行う。
<b>今後の展開</b>	監視カメラの抑止効果を検証し増設等を検討する。	<b>目標</b>	監視カメラを活用しつつ、関係機関との連携、地域からの情報、定期パトロールを実施し不法投棄の防止を図る。
		<b>令和3年度との相違点</b>	設置場所を検証し抑止効果の高い場所への設置を行う。
		<b>目標</b>	監視カメラを活用しつつ、関係機関との連携、地域からの情報、定期パトロールを実施し不法投棄の防止を図る。